

RS-232C／LAN コンバータ

PD-IFSLX

製品取扱説明書

目 次

1 . 概要	1
2 . 設定ソフトウェアの説明	2
3 . 機器の初期化	10
4 . 主な仕様	11
お問い合わせ	12

ご あ い さ つ

この度は、弊社 RS-232C/LAN コンバータをご採用いただきまして誠にありがとうございます。
ます。

LAN 回線を使用して RS-232C で機器を制御するインターフェースです。本装置を正しく
お使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みくださいますようお願い
申し上げます。

安全にお使いいただくために



本機器は、安全に十分配慮して設計されています。しかし、誤った使い方をすると火災や感電などにより人身事故になることがあります危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

絵表示について







この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのさまざまな絵表示をしてあります。









その表示を無視して、誤った扱いをすることによって生じる内容は次のように区分しています。












内容をよく理解してからお読み下さい。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性がある事を示しています。	 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が怪我をしたり物的な損害を負う可能性がある事を示しています。
---	--	---	--

絵表示の意味(絵表示の一例です)

	注意（警告を含む）を促すものです。例えば  は「感電注意」を示しています。
	禁止行為を示すものです。例えば  は「分解禁止」を示しています。
	行為を強制したり指示したりするものです。例えば  は「プラグを抜くこと」を示しています。

 警告	
本機は日本国内専用です。交流100V、50Hz・60Hzの電源でご使用ください。指定以外の電源を使用すると、火災の原因になることがあります。交流200V系の電源でご使用になられる場合は、当社サービス窓口にご相談ください。	
電源コードを傷つけないでください。電源コードを加工したり、傷つけたり、重いものをのせたり、引っ張ったりしないで下さい。また、熱器具に近づけたり加熱したりしないで下さい。火災や感電の原因となることがあります。万一電源コードが傷んだら、当社サービス窓口へ修理をご依頼ください。	
内部に水や異物を入れないでください。火災や感電の原因となることがあります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜き、当社サービス窓口へご相談ください。	
本機から煙や異音がでる、異臭がするなどの異常な状態で使用を続けると、火災や感電の原因になることがあります。異常が発生したら直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて当社サービス窓口へご相談ください。	
雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れないでください。感電の原因となることがあります。	
直射日光の当たる場所や、湿気、ほこり、油煙、湯気の多い場所には置かないでください。上記のような場所に置くと、火災や感電の原因になることがあります。	
通風孔をふさがないでください。他の機器や壁、家具、ラック面との間にはすき間をあけてください。布などをかけたり、じゅうたんやふとんなど柔らかい物の上に置いたりして、通風孔をふさがないでください。放熱をよくするため、他の機器との間は少し離してください。ラックなどに入れる場合は本機とラック面、他の機器との間にすき間をあけてください。過熱して火災や感電の原因になることがあります。	

 注意	
安定した場所に設置してください。ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、落下によりけがの原因になることがあります。	
長期間の使用において内部にほこりがたまると、火災や感電の原因となることがありますので定期的に内部の清掃をすることをお勧めします。	
本機をご使用の際は、使用温湿度範囲をお守りください。保存される場合は保存温湿度範囲を守って保存してください。	
電源プラグの抜き差しはプラグの部分を持って行ってください。電源プラグを抜くときはコードを引っ張らずに、プラグの部分を持って抜き差ししてください。コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。	
濡れた手で電源プラグにさわらないでください。 感電の原因になることがあります。	
定期的に電源プラグのチェックをしてください。 電源コンセントにプラグを長期間差し込んだままにしておくと、その間にほこりやゴミがたまってきます。さらに空気中の水分などを吸湿すると、電気が流れやすくなるため（トラッキング現象）プラグやコンセントが炭化し、ときには発火の原因になることがあります。事故を防ぐため定期的に電源プラグがしっかりささっているか、ほこりがついていないかなどを点検してください。	
移動させるとき、長時間使わないときは電源プラグを抜いてください。 電源プラグを差し込んだまま移動させると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。長期間使用しないときは安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。差し込んだままにしていると火災の原因になることがあります。	
お手入れのときは、電源プラグを抜いてください。 電源プラグを差し込んだままお手入れすると、感電の原因になることがあります。	
万一、強制空冷用電動ファンが停止した場合は、直ちに使用を止め、当社のサービスを受けてください。内部が異常加熱し故障や火災の原因となる場合があります。	
分解、改造などをしないでください。感電の原因となることがあります。内部の点検や修理は当社のサービス窓口にご依頼ください。	

当社サービス窓口は 12 ページを参照下さい。

1. 概要

本装置は、LAN 回線を使用して RS-232C 制御ポートを有する機器を制御するインターフェースです。

【RS-232C/LAN コンバータ正面概観図】



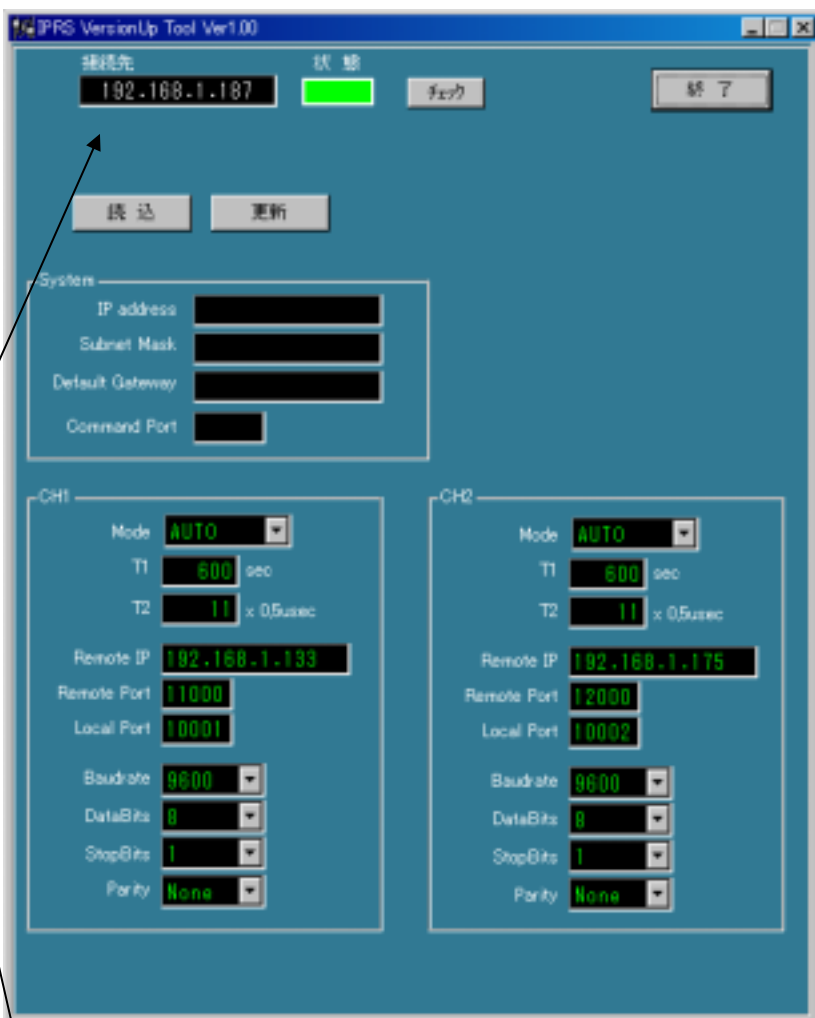
リセットスイッチ	: 本体をリセットします。
INIT スイッチ	: 本体の設定を初期化します。
LNK ランプ	: LAN LINK 接続されている事を示します。
ACT ランプ	: LAN インターフェースが通信中であることを示します。
RUN ランプ	: 接点インターフェースが動作中であることを示します。
RS-232C ランプ	: シリアル通信時に点灯します
LAN ポート	: LAN を接続します
電源端子	: 24V 電源を接続します
RS-232C 接続端子	: シリアル機器を接続します

2. 設定ソフトウェア説明

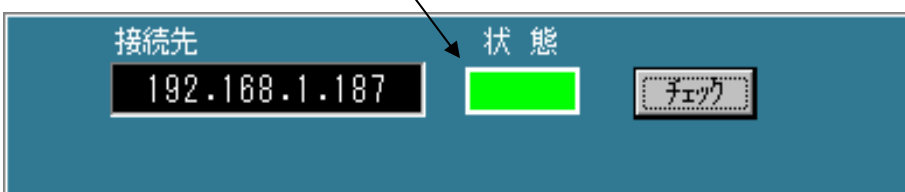
- ・ 設定ソフトウェア名：IPRSSetting..exe

1. 起動

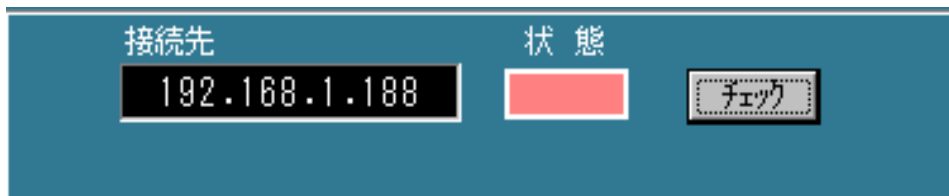
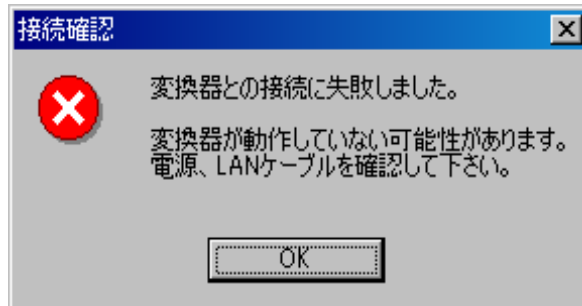
- ・ 設定ソフトを起動すると下図の画面が表示されます。



- ・ 起動時に INI ファイル (IPRSSetting..INI) の IP 設定に従い接続チェックを自動的にを行います。
- ・ 接続が成功したら“接続インジケータ”が下図のようにグリーンの表示となります。



- ・ 接続に失敗すると下図のエラーメッセージが表示され、接続インジケータは赤になります。

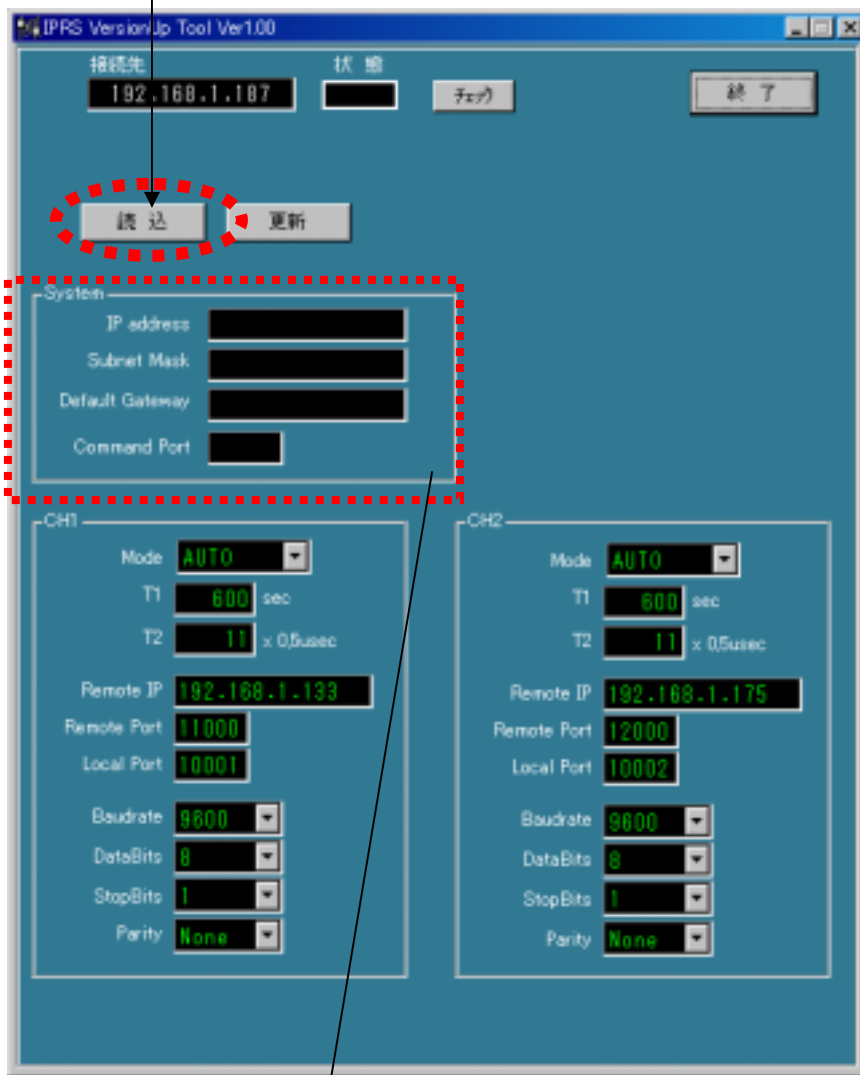


- ・ 接続先 IP アドレスを変更し「チェック」ボタンをクリックし再チェックしてください。

2. 設定方法

2.1 設定内容の読み込み（重要）

- ・まず、変換器の設定内容を読み込んでください。
- ・「読み」ボタンをクリックしてください。



* 起動時には " System " 項目はブランクの状態です。

2.2 設定変更

- ・各設定項目の説明を以下に行います。

1) System 設定部

The image shows a screenshot of a web-based configuration interface for a system. The interface is titled "System" and contains four input fields, each with a label and a corresponding input area. The labels are "IP address", "Subnet Mask", "Default Gateway", and "Command Port". The input areas are currently blacked out, and arrows point from the right side of the page to each field, indicating that these fields are the focus of the configuration instructions.

：変換器の IP アドレス

- ・ "XXX.XXX.XXX.XXX"形式で入力します。

：変換器のサブネットマスク

- ・ "XXX.XXX.XXX.XXX"形式で入力します。

：変換器のデフォルトゲートウェイアドレス

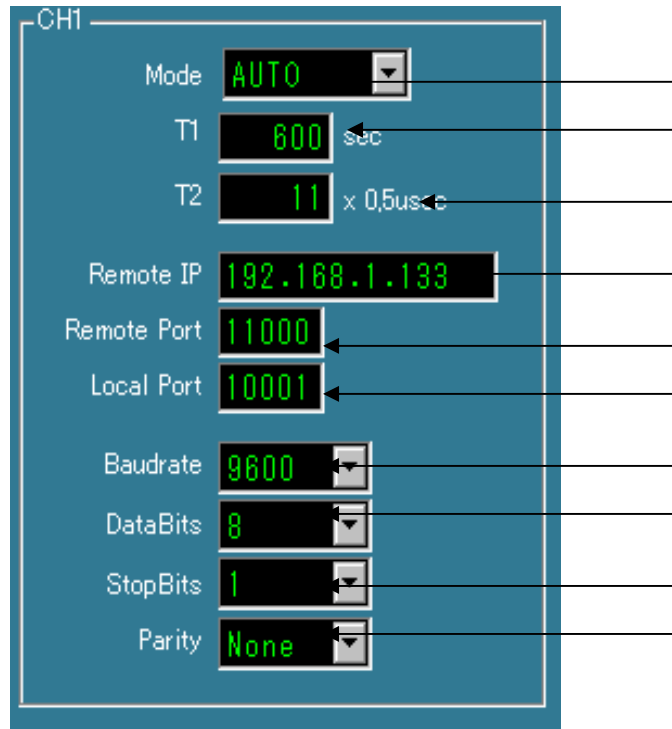
- ・ "XXX.XXX.XXX.XXX"形式で入力します。

：変換器のコマンドポート番号

- ・ デフォルト 24600 番を使用します。
問題なければデフォルトのままとします。

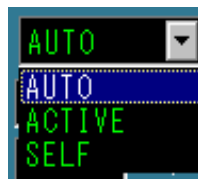
2) CH1, CH2 設定部

- ・ LAN シリアル変換器は 2 チャンネルの通信をサポートしています。
それぞれのチャンネル (CH1, CH2) に同等の設定があります。



： 接続モード

変換器から LAN 装置への LAN 接続方法を下記の 3 種類から選択します。



1) " AUTO " モード

- ・ 変換器の電源オンと同時に LAN 装置に接続します。

2) " ACTIVE " モード

- ・ シリアルデータが到着後、LAN 装置へ接続します。

3) " SELF " モード

- ・ このモードは試験用です。(CH1 と CH2 のシリアルを接続します)

： T 1 (LAN 切断時間)

- ・ LAN 装置と接続後、データ送受信が無くなってから T 1 設定時間後に LAN 接続を切断します。(秒単位です)

: T 2 (シリアルデータアイドル時間)

・シリアルデータを LAN 側へ送出する際に、シリアルデータ受信後 T 2 設定時間データ受信が無ければ LAN 側へ送信します。

(設定は 500 マイクロ秒単位で行います。デフォルト値は 11=5.5msec です。通常デフォルト値のまま使用します)

: Remote IP

・接続する LAN 装置の IP アドレスを設定します。

: Remote PORT

・LAN 装置との TCP/IP 通信ポート番号を設定します。

: Local PORT

・変換器の TCP/IP 通信ポート番号を設定します。

: Baudrate

・シリアル通信の通信速度を選択します。



*9600/19200/38400/57600/115200/230400

: DataBits

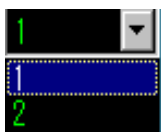
・シリアル通信のデータビット数を選択します。



*5/6/7/8

: StopBits

- ・シリアル通信のストップビット数を選択します。



*1/2

: Parity

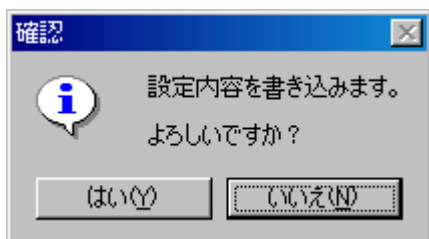
- ・シリアル通信のパリティ条件を選択します。



*None:無し/Odd:奇数/Even:偶数

2.3 設定更新

- ・「更新」ボタンをクリックすると下記のメッセージが表示されます。変換器の設定変更を行います。



- ・「はい」をクリックすると変換器の設定変更を行います。
- ・「いいえ」をクリックすると設定変更は行わず設定画面へ戻ります。

- ・設定が正常に終了すると下図のメッセージが表示されます。



- ・設定読み込みを行っていない状態で「更新」ボタンをクリックすると下図の注意メッセージが表示されます。



*** 設定データの読み込みは必ず必要です。**

<ソフトウェア ファイル一覧>

IPRSSetting パッケージ

- ・IPSSeting.exe
- ・IPSSeting.INI

3. 機器の初期化

INIT ボタンを押しながら電源を投入することで初期設定状態で起動します。



RUN ランプが点滅状態になれば初期化完了です。

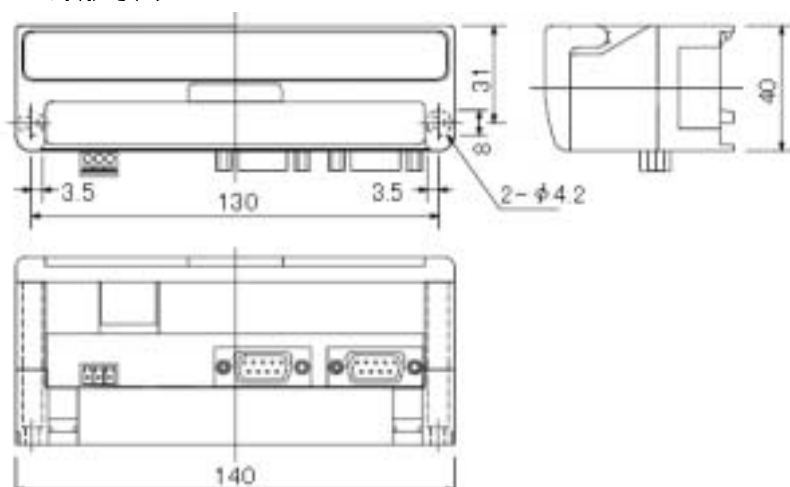
注意) 初期化を行なうと設定した値がデフォルトの値になります。

初期設定に戻る項目と値は下記のとおりです。

設定項目	設定内容	初期値	
IP 設定	IP アドレス	192.168.1.188	
	ネットマスク	255.255.255.0	
	ゲートウェイ	192.168.1.1	
	Port	24600	
CH1 / CH2	区分	CH1	CH2
	Mode	SELF	SELF
	T1	600	600
	T2	11	11
	RemoteIP	192.168.1.133	192.168.1.175
	RemotePort	11000	12000
	LocalPort	10001	10002
	Baurate	9600	9600
	DataBits	8	8
	StopBits	1	1
	Parity	None	None

4. 主な仕様

外形寸法

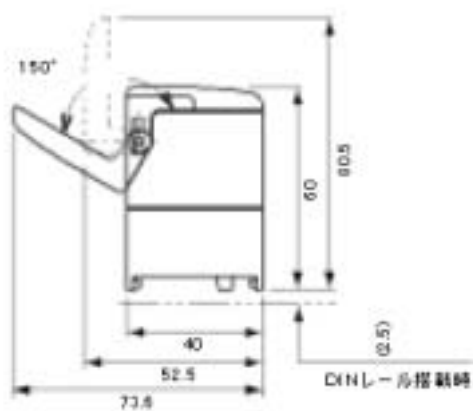


端子カバー

端子カバーは上部後方に約焼く 150°まで開きます。

結線作業、SW 操作ではカバーを開き操作しますので、開角 90°以上が必要です。

設計時に御配慮ください。



本機器のフェニックスコネクタ3番端子 (FG) を D 種接地 (接触抵抗 100 以下) してください。

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせは下記までお願いします。

販売元

株式会社システムワークス

〒664-0837

兵庫県伊丹市北河原5-3-24 テクノフロンティア伊丹

TEL (072) 787-8701

FAX (072) 787-8702

製造元

ジェイシーネット株式会社

〒550-0004

大阪府大阪市西区靱本町1丁目5-6 本町辰巳ビル6F

TEL (06) 6444-0088

FAX (06) 6444-0450